

プレスリリース

報道機関各位

令和8年7月10日

福井県立大学生物資源学部 風間研究室

志士^{しし}苺^ご 労働者協同組合

「おおののいちご」かき氷 発売！

結のビジネスプランコンテスト 優秀賞受賞 福井由来野イチゴ事業

“県立大学風間研究室と大学生、志士苺労働者協同組合が協働し夏の新たな風物詩をつくります”

福井県立大学生物資源学部風間研究室・志士苺労働者協同組合【越前おおの 結のビジネスプランコンテスト 2024 優秀賞受賞】は、スターランドさかだに(圃場:福井県大野市蓑道 1-4)と県立大学圃場にて、福井県(大野市)と岐阜県(本巣市)の県境である能郷白山が発祥の野イチゴ、ノウゴウイチゴを栽培し、県立大学の大学生と共に生育状況の調査と倍数化(植物を大きくする実験)をしています。



2026年7月19日20日にスターランドさかだにひまわりWEEKENDにて、『限定100杯 1杯500円』で今年収穫したノウゴウイチゴと、志士苺労働者協同組合が栽培した福井県産夏イチゴを使用した、特製のピュレをかけた『おおののいちご』かき氷を販売いたします。

■「ノウゴウイチゴ」「おおののいちご」

・イチゴの野生種は、ヘビイチゴとノウゴウイチゴ2種類が国内に存在、そのノウゴウイチゴは福井と岐阜県境の山、能郷白山が由来であり地元の野生種イチゴである。眠っていた貴重な地元の資源を活かし、商品開発と併せ、新品種育種に取り組み、新ブランド化、産地化を目指し福井の経済活性化に寄与する取り組みとする。

■販売予定場所 スターランドさかだに ひまわりWEEKEND(7月19日、20日)

■取材のポイント

- ・大学生とのノウゴウイチゴの生産 (スターランドさかだに・県立大学圃場取材可能)
- ・かき氷 商品・販売会 (県立大学での事前取材・イベント当日取材可能)
- ・福井県で4番目に設立、農業分野では県内初の非営利法人『志士苺労働者協同労働組合』の活動



■本件の問い合わせ先

志士^{しし}苺^ご 労働者協同組合 代表理事 池田 康成(いけだ やすなり)

電話 080-1115-8905

メール shishigo715@gmail.com

代表者住所 〒918-8063 福井県福井市大瀬町 19-114-リバーサイド翔 003-307

・研究 福井県立大学生物資源学部風間研究室 教授 風間 裕介